

## エブリー - AT 学習制御について 2

- 適応車種: エブリー (DA62V/DA62W)
- 適応エンジン: K6A-ターボ (4AT)
- 適応年式: 平成 15 年 9 月 ~ 平成 17 年 8 月

上記車種の AT コンピュータには、車にあった最適な変速条件を設定する為、学習制御が採用されています。

**トランスミッション Assy 交換時**には AT コンピュータの学習内容を消去する必要があります。

以下に、学習値クリア要領を記載しますので、参考にしてください。

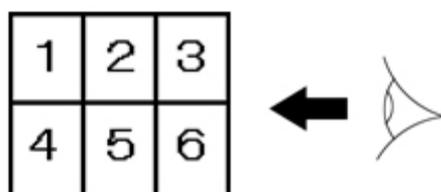
尚、上記車種は故障診断機による学習値クリア機能が搭載されていない為、故障診断機による学習値クリアは実行できません。

### AT 学習値クリア要領

1. IG SW を ON (エンジン停止) にして下さい。
2. ダイアグカプラの 2 番端子と 4 番端子間を接続して下さい。

#### ※注意※

ダイアグカプラ (青色 6 極) は運転席インストルメントパネル左下部になります。



〈図: ダイアグカプラ〉

3. ストップランプ SW を ON(ブレーキを踏む)、アクセル開度を全開(アクセルペダルを踏み込む)、シフトレバーを『Lレンジ』にシフトして下さい。
4. O/D OFF SW を 10 秒以内に 5 回 ON/OFF 操作して下さい。
5. コンビネーションメータ内の O/D OFF ランプが消灯し、AT 学習値クリアが完了します。